

— 医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。 —

使用上の注意改訂のお知らせ

2024 年 5 月

アレルギー性疾患治療剤
日本薬局方 フェキソフェナジン塩酸塩錠

アレグラ[®]錠30mg
アレグラ[®]錠60mg

アレルギー性疾患治療剤
フェキソフェナジン塩酸塩製剤

アレグラ[®]ドライシロップ5%

サノフィ株式会社

〒163-1488 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号

謹啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、弊社製品につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、標記製品の「使用上の注意」を改訂致しましたのでお知らせ致します。

今後のご使用に際しましては、下記内容をご参照くださいますようお願い申し上げます。なお、この改訂内容は、医薬品安全対策情報 (Drug Safety Update) 326 号にも掲載される予定です (5 月下旬発行予定)。
謹白

I. 改訂内容

改 訂 後 (下記 線部追記)			改 訂 前		
10. 相互作用			10. 相互作用		
10.2 併用注意 (併用に注意すること)			10.2 併用注意 (併用に注意すること)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
エリスロマイシン [16.7.1、17.3.2 参照]	本剤の血漿中濃度を上昇させるとの報告がある。	P 糖蛋白の阻害による本剤のクリアランスの低下及び吸収率の増加に起因するものと推定される。	エリスロマイシン [16.7.1、17.3.2 参照]	本剤の血漿中濃度を上昇させるとの報告がある。	P 糖蛋白の阻害による本剤のクリアランスの低下及び吸収率の増加に起因するものと推定される。
水酸化アルミニウム・水酸化マグネシウム含有製剤 [16.7.2 参照]	本剤の作用を減弱させることがあるので、同時に服用させないなど慎重に投与すること。	水酸化アルミニウム・水酸化マグネシウムが本剤を一時的に吸着することにより吸収量が減少することによるものと推定される。	水酸化アルミニウム・水酸化マグネシウム含有製剤 [16.7.2 参照]	本剤の作用を減弱させることがあるので、同時に服用させないなど慎重に投与すること。	水酸化アルミニウム・水酸化マグネシウムが本剤を一時的に吸着することにより吸収量が減少することによるものと推定される。
アパルタミド	<u>本剤の血漿中濃度が低下し、作用が減弱するおそれがある。</u>	<u>P 糖蛋白の誘導により、本剤の血漿中濃度が低下したとの報告がある。</u>	←追記		

II. 改訂理由

自主改訂

10.2 併用注意の項

今回追記となる「アパルタミド」の電子添文に併用注意としてフェキソフェナジンが記載されていることと合わせて、臨床薬物相互作用試験に基づき CCDS が改訂されたことに伴い、国内電子添文においても CCDS との整合をはかり、追記することと致しました。

医薬品の外箱や本文書に記載された GS1 バーコードを専用アプリ「添文ナビ」で読み取るにより PMDA ホームページ(<https://www.pmda.go.jp/>)に掲載された電子化された添付文書や関連文書をご覧いただけます。

また、弊社ホームページ医療関係者様向けサイト (<https://e-mr.sanofi.co.jp/>) でご覧いただくことができます。

添付文書を紙媒体でご入用の場合には、当社医薬情報担当者又は下記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

【紙媒体の添付文書請求先】

サノフィ株式会社 カスタマー・サポート・センター(フリーダイヤル 0120-852-297)

[受付時間]月～金 8:45 ～ 18:00(祝日・会社休日を除く)

電子化された添付文書を開覧する
➡ 専用アプリ「添文ナビ」を利用する



アレグラ錠 30mg



(01)14987199102117

アレグラドライシロップ 5%



(01)14987199105958

GS1バーコードは含有量ごとに異なりますが、上記のGS1バーコードから全製剤共通の添付文書を参照できます。